

# 自然エネルギー上小ネット

## 平成30年度 定時総会（第7回）

日 時 平成30年6月9日（土）  
午後 1：30～3：00 総会及び講演会  
場 所 上田駅前ビル「パレオ」2階会議室

### 1. 開 会 あいさつ

### 2. 検討事項

第1号議案	平成29年度 事業報告	資料1
第2号議案	平成29年度 収支決算報告ならびに監査報告	資料2
第3号議案	平成30年度 事業計画（案）	資料3
第4号議案	役員改選（案）	資料4
第5号議案	平成30年度 収支予算（案）	資料5

### 第6号議案

(1) 部会の平成29年度報告及び平成30年度の抱負	資料6
・バイオマス部会	報告及び事業計画
・省エネ部会	報告及び事業計画
・ゴミ削減部会	報告及び事業計画
・太陽光部会	報告及び事業計画

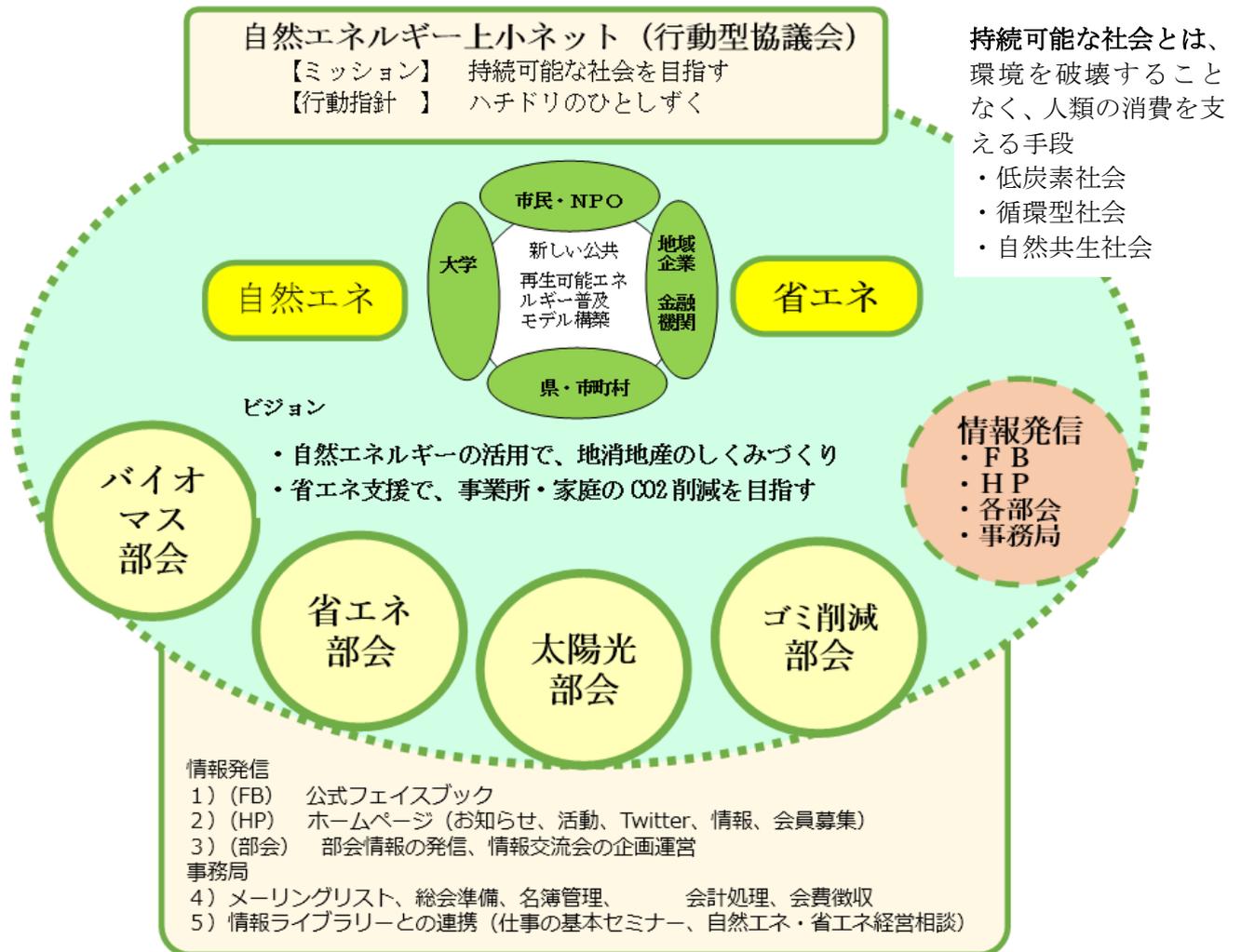
### (2) その他

### 3. 閉 会

1. 自然エネルギー上小ネットの活動

昨年度、マンネリ化から抜け出すために、“自然エネ”と“省エネ”の「啓発型協議会」から部会の自主活動を重視した「行動型協議会」へと脱皮することとした。

総会及び情報交流会は、平成28年度（4回）の参加者69名に対して、平成29年度（4回）は、111名の参加があった。



2. 設立から今日までの活動概要

- 1) 平成24年2月4日、自然エネルギー信州ネットの地域協議会（ネットワーク型）として自然エネルギー上小ネットを設立した。
- 2) 平成24年度、毎月情報交流会を開催し、自然エネルギーの活用と省エネルギーの重要性について啓発活動を行った。
- 3) 平成25年度、情報交流会を年間6回とし、分科会を募集し、4つの分科会活動を始めた。
- 4) 平成26年度、分科会活動が活性化し、地域貢献を目指す形ができてきた。
- 5) 平成27年度、「新しい公共」に基づく官民協働を活かし、環境に関連する他の団体とも交流した。
- 6) 平成28年度、COP21を受けての地球温暖化対策において、我々のできることを模索した。
- 7) 平成29年度、「啓発型協議会」から部会の自主活動を重視した「行動型協議会」へと変えた。
- 8) 平成30年度、自主活動を重視した「行動型協議会」をさらに活性化する。

### 3. 平成 29 年度事業

#### 1) エネルギーカフェ

上田駅前パレオ4階、上田情報ライブラリーエントランスホールに自然エネルギー上小ネットの広報を目的に、自然エネルギー関連パンフの展示棚を設置、自然エネルギーの活用、省エネの重要性を啓発している。

#### 2) 平成 29 年度情報交流会

<p>2017 年 総会 6 月 3 日 (土) 13 : 30~15 : 30 (末広)  28 名</p>	<p>★総会 13:30~14:00 総会 14:00~14:15 講演「長野県の自然エネ、省エネの取組」 関 正一郎氏 14 : 15~15 : 05 部会報告「地産でバイオエネ利用の道を拓く」 川田 富夫氏 部会報告「地域貢献と自己実現を目指して」 宇野 親治氏 15:005~15:30 情報交流会、質疑応答</p>
<p>第 34 回 8 月 26 日 (土) 13 : 30~16 : 00 (荻原)  32 名</p>	<p>★宇宙飛行士の気分で地球を見てみよう？ 13 : 30~15 : 00 講演「触れる地球で見る、地球温暖化と地球環境」 宮澤 信 氏 15 : 05~15 : 35 講演「温暖化防止について、今私たちは何をすべきか」 沼田 清 氏 15 : 35~15 : 15 : 45 講演「さわやか信州省エネ大作戦について」 田畑 大城氏 15 : 45~16 : 00 質疑応答</p>
<p>第 35 回 11 月 18 日 (土) 13:30~15:30 (川田)  30 名</p>	<p>★さとやま再生に、私たちは何をすべきで、あなたはどうかかわれますか!? 13 : 30~14 : 10 学生による、里山再生・活動報告 「長野大学校有林における開墾実習、及び地本自治会などのマツタケ山と竹林再生作業の協働による学び報告！」 ツーリズム学部 森本ゼミ生、岩崎和典 氏 14 : 20~15 : 30 参加市民とわかもの(学生)による、ワークショップ 「さとやま再生に、私たちは何をすべきで あなたはどうかかわれますか？」 司会 川田富夫</p>
<p>第 36 回 2 月 10 日 (土) 13:30~15 : 30 (宇野)  21 名</p>	<p>★地球温暖化は他人事ではありません。 13 : 40~14 : 20 講演「ソーラーシェアリング及び EV 等普及に伴う電力について」 栗田 力氏 14 : 20~14 : 50 講演「びおソーラーで足るを知る」 佐藤 重氏 14 : 50~15 : 20 講演「凍結防止帯の上手な使い方」 熊谷 隆之氏 15 : 20~15 : 30 質疑応答</p>

### 3) 上田情報ライブラリー連携事業 「仕事の基本セミナー 起業家支援」

(対象者：起業を目指す人、就職活動している人、企業の若手～中堅社員～経営者、自己啓発したい人)

自然エネルギー上小ネット 講師派遣

平成 29 年度

(予告なしに変更することがあります)

(金曜日 18:30～20:00 上田駅前パレオ研修ルームで開催中)

現状を打破する手法の使い方	仕事が自慢できるよい会社の作り方	人と組織の能力を引き出す対話法
第 103 回 4 月 15 日 現状を打破するものの見方	第 107 回 8 月 12 日 会社の目指すものは何か	第 111 回 12 月 9 日 話をうまくまとめる方法
第 104 回 5 月 13 日 人と違うユニークなしくみを作る方法	第 108 回 9 月 9 日 努力した仕事の結果の見える化	第 112 回 1 月 13 日 職場をまとめ目標を達成する方法
第 105 回 6 月 10 日 全体から部分を見た仕事の計画の立て方	第 109 回 10 月 14 日 仕事の流れをつかむ方法	第 113 回 2 月 10 日 部下と職場の能力を引き出す方法
第 106 回 7 月 8 日 企画、計画したしくみを運営管理する	第 110 回 11 月 11 日 よい会社をつくる改善の進め方	第 114 回 3 月 10 日 自分の腕の見せ所のある職場の作り方

### 4) 上田情報ライブラリー連携事業 個別無料相談

- ・上田情報ライブラリーにて、随時開催、予約制 申込先 0268-29-0210
  - ・経営相談
  - ・自然エネルギー活用・省エネの進め方相談
  - ・ISO の進め方・活用相談

### 5) 上田情報ライブラリー連携事業 「家庭の省エネエキスパート検定」受験対策講座

自然エネルギー上小ネット 省エネ分科会講師派遣

- ・CO2 を削減するためには、自然エネルギーの地産地消と共に、家庭及び中小企業の省エネ活動が重要である。「家庭の省エネエキスパート検定」の受験対策講座を実施し、省エネの専門家を育てる。(対象者：省エネを家庭で実践したい人、省エネ技術で地域貢献したい人)  
受験対策講座の検定試験合格者が講師となり、受講生 8 名の受験対策講座を実施した。
- ・「家庭の省エネエキスパート検定」 試験：平成 29 年 9 月 24 日(日) 会場：東京他  
(財) 省エネルギーセンターが主管し実施、今回で 7 回目

日 程	使用テキスト	実 習 内 容
7 月 23 日(日)	省エネ資料、テキストによる研修	エネルギーの基礎と家庭の省エネ、機器による省エネルギー・住宅の省エネルギーの知識取得研修
7 月 30 日(日)		
8 月 27 日(日)	資料及び公式テキスト、問題集を使用	省エネルギーセンターのテキスト、問題集で合格を目指した受験対策講座
9 月 10 日(日)		

### 6) 官民協働事業

- ・上田市環境審議会 審議会委員として参加 上田市環境基本計画の審議
- ・うえだ環境市民会議 企画委員
- ・平成 29 年度上田市わがまち魅力アップ応援事業採択 (省エネ分科会)

## 第2号議案

平成29年度 収支予算報告並びに監査報告

資料2

## 平成29年度 自然エネルギー上小ネット 決算報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入の部

単位 円

科目	H29 予算額(a)	H29 決算額(b)	増減 b-a	備考
前期繰越金	57,157	57,157	0	
会費 個人	15,000	8,000	△7,000	個人 1,000 円
会費 団体	30,000	10,000	△20,000	団体 10,000 円
補助金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
研修参加費	0	0	0	
雑収入	10,000	0	△10,000	学習会参加費等なし
合計	112,157	75,157	△37,000	

支出の部

単位 円

科目	H29 予算額(a)	H29 決算額(b)	増減 b-a	備考
情報交流会 5 回/ 年	20,000	23,810	3,810	5 回/年、 資料印刷ほか
学習会、視察 1 回/ 年	10,000	0	△10,000	
分科会支援	15,000	15,000	0	3 分科会×5,000 円 (太陽光、バイオマス、省エネ)
事業化支援 プロジェクト支援	20,000	0	△20,000	上田産業展出演費
事務消耗品 ワーク消耗品	5,000	1,814	△3,186	
事務費	10,000	570	△9,430	通信費
総会・運営会議 費	8,000	9,000	1,000	資料印刷費 会議場費
上小ネットパ ンフレット作 製費	5,000	2,490	△2,510	
予備費	19,157	0	△19,157	
合 計	112,157	52,684	△59,473	

29 年度、収入決算額 (75,157) - 支出決算額 (52,684) = 22,473 円を次期に繰越します。

平成29年度 監査報告書

平成29年度における会計及び業務の監査を行い、  
次のとおり報告いたします。

- 1、 自然エネルギー上小ネットの規約により監査した結果  
自然エネルギー上小ネットの会計収支計算書は、会計  
帳簿の記載金額と一致し、本団体の収支の状況を正し  
く示していると認めます。

平成30年 6月5日

監査人

監事 紫崎茂利 

監事 萩原静夫 

以上

平成30年度事業計画

1) エネルギーカフェ

上田駅前パレオ4階、上田情報ライブラリーエントランスホールに自然エネルギー上小ネットの広報を目的に、自然エネルギー関連パンフの展示棚を設置、自然エネルギーの活用、省エネの重要性を啓発している。

2) 平成30年度情報交流会(予定)

2018年 総会 6月9日(土) 13:30~15:30 (末広)	★総会 13:30~14:00 総会 分科会活動方針発表(バイオマス、省エネ、太陽光、ゴミ減) 14:10~15:00 講演会 テーマ「長野県環境エネルギー戦略中間見直しの結果について」 環境エネルギー課課長補佐兼温暖化対策係長 松本 順子氏
第37回 9月15日(土) 13:30~15:30 (竹花)	★ゴミ削減部会企画(会場 上田技術研修センター)
第38回 11月10日(土) 13:30~16:00 (川田)	★バイオマス部会企画(会場 パレオ2F)
第39回 2月2日(土) 13:30~15:30 (宇野)	★省エネ部会企画(会場パレオ2F)

3) 上田情報ライブラリー連携事業 「仕事の基本セミナー 起業家支援」

(対象者: 起業を目指す人、就職活動している人、企業の若手~中堅社員~経営者、自己啓発したい人)  
自然エネルギー上小ネット 講師派遣

平成30年度

(予告なしに変更することがあります)

(金曜日 18:30~20:00 上田駅前パレオ研修ルームで開催中)

人を動かし成果を上げる力	問題点を見付け改善する力	組織のムダを見付け生産性を上げる力
第127回 4月13日 自分は何にができるのか	第131回 8月10日 自分の努力した結果が見える	第135回 12月7日 生産性を利益で評価する
第128回 5月18日 お互いの考えを共有する方法	第132回 9月7日 何が問題か、問題の分析力を養う	第136回 1月11日 5Sによるムダの見つけ方
第129回 6月15日 組織の課題をどのように解決するか	第133回 10月5日 データの関連性を見付ける	第137回 2月8日 不良をゼロにするムダ取り
第130回 7月13日 人を動かすリーダーシップ	第134回 11月16日 グラフを活用して人を巻込む方法	第138回 3月5日 稼働率を上げるムダ取り

4) 上田情報ライブラリー連携事業 無料経営相談

- ・上田情報ライブラリーにて、随時開催、予約制 申込先 0268-29-0210
- ・経営相談
- ・自然エネルギー活用・省エネの進め方相談
- ・EMS (ISO、EA21) の進め方・活用相談

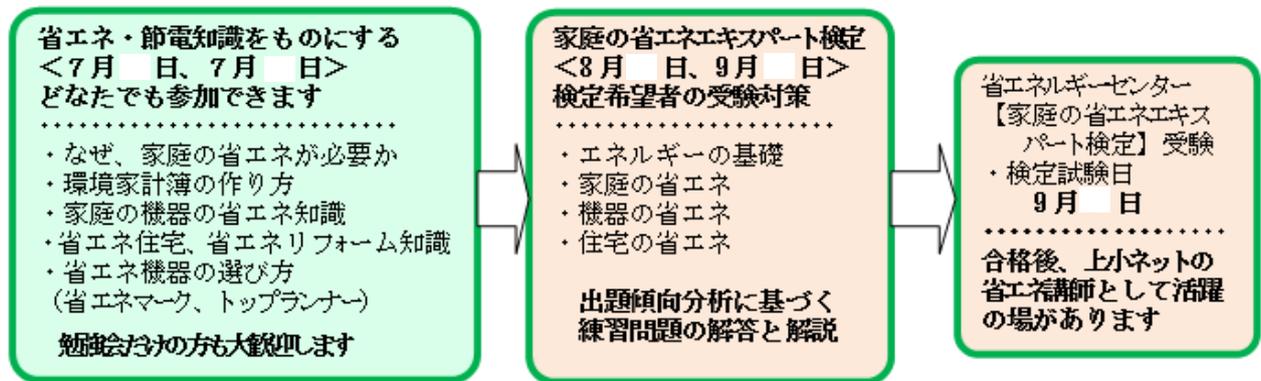
5) 上田情報ライブラリー連携事業 「家庭の省エネエキスパート検定」受験対策講座

自然エネルギー上小ネット 省エネ部会講師派遣

- ・CO2を削減するためには、自然エネルギーの地産地消と共に、家庭及び中小企業の省エネ活動が重要である。「家庭の省エネエキスパート検定」の受験対策講座を実施し、省エネの専門家を育てる。(対象者：省エネを家庭で実践したい人、省エネ技術で地域貢献したい人)
- ・「家庭の省エネエキスパート検定」 試験：平成30年9月30日(日) 会場：東京他(財)省エネルギーセンターが主管し実施、今回で8回目

日 程	使用テキスト	実 習 内 容
7月 日(日)	省エネ資料、テキストによる研修	エネルギーの基礎と家庭の省エネ、機器による省エネルギー・住宅の省エネルギーの知識取得研修
7月 日(日)		
8月 日(日)	資料及び公式テキスト、問題集を使用	省エネルギーセンターのテキスト、問題集で合格を目指した受験対策講座
9月 日(日)		

省エネ・節電に取り組みたい人、検定に合格して専門家になりたい人



## 第4号議案(案)

資料4

### 役員改選 平成30年～平成31年度 役員名簿

1) 会員数：個人会員：19名 団体会員：3名 オブザーバー会員：16名 (2018.5.21現在)

2) 役員名簿

4月9日 上小ネット運営委員会で協議し、★の人事変更しました。

No	役員	発起人	所属団体
1	会長	末広 繁和	ブレイクスルー研究会
2 ★	副会長	川田 富夫	エコ屋・ごしょうらく
3	副会長	栗田 力	太陽力株式会社
4 ★	会計	荻原 静夫	長野県地球温暖化防止活動推進員
5 ★	監事	柴崎 茂利	うえだ環境市民会議 監事は、柴崎さん、荻原さん2名体制から1名体制)
6	理事	宇野 親治	長野県地球温暖化防止活動推進員
7	理事	藤川 まゆみ	NPO法人上田市民エネルギー
8	理事	沼田 清	
9	理事	太田 厚	有限会社太田鉄工所
10	理事	武重 直	
11	理事	竹花 伍男	日本風力エネルギー協会会員 長野県小水力利用推進協議会
12	理事	塩原 靖史	

## 第5号議案

資料5

### 平成30年度 自然エネルギー上小ネット 収支予算 (案)

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

収入の部

単位 円

科目	H30 予算額(a)	H29 予算額(b)	増減 a-b	備考
前期繰越金	22,473	57,157	△34,684	29年度から繰越
会費 個人	15,000	15,000	0	個人 1,000 円 x 15 名
会費 団体	30,000	30,000	0	団体 10,000 円 x 3 団体
補助金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
研修参加費	0	0	0	
雑収入	10,000	10,000	0	学習会参加費
合計	77,473	112,157	△34,684	

支出の部

単位 円

科目	H30 予算額(a)	H29 予算額(b)	増減 a-b	備考
情報交流会 5回/年	20,000	20,000	0	4回/年、資料印刷費ほか
学習会、視察 1回/年	0	10,000	△10,000	施設見学・学習会費
部会支援	15,000	15,000	0	活動経費 5,000×3 部会
事業化支援 プロジェクト支援	0	20,000	△20,000	産業展ほかイベント費
事務消耗品 ワーク消耗品	3,000	5,000	△2,000	事務消耗品
事務費	3,000	10,000	△7,000	通信費、会計ほか事務費
総会・運営会議費	8,000	8,000	0	資料印刷費・会議室ほか
上小ネットパンフ レット作製費	2,500	5,000	△2,500	広報パンフレット印刷代
予備費	25,973	19,157	6,816	
合計	77,473	112,157	△34,684	

## 第6号議案

### 平成29年度部会活動報告と平成30年度の抱負

資料6

#### バイオマス部会 部会報告

項目	内 容
部会の名称	バイオマスエネルギー部会
代表者	川田 富夫・太田 厚
設立月日	平成26年5月31日
連絡先	Tel 0268-38-0875 携帯 090-4544-8875
メール	tom-gosyouraku@po15.ueda.ne.jp
分科会名簿 (人員)	代表；川田富夫、会計；太田厚

#### <29年度活動報告>

いつ	場所	内容、参加者等
29年4月1日 ～16日	上田城跡 公園	上田市千本桜まつり・地元温泉足湯（別所温泉旅館組合、鹿教湯温泉組合と共催、長野大学森本ゼミ協力）
5月24,30日	長岡鉄工所	バイオマスボイラー運転デモ（コロコロ薪、木チップ及びもみ殻の
6月5,20日	〃	燃焼性能/燻炭副産物成分分析等実証）
7月16,17日	立科町	立科町風の子環境フェア（立科権現湯の足湯）
8月29日	長岡鉄工所	バイオマスボイラー運転デモ（コロコロ薪、もみ殻実証）
10月21日	上田市	長野大学里山再生ゼミ活動に参加（山田地区松茸山/竹林整備）
10月28,29日	長野大学	長野大学祭・足湯出展（長大-温泉同好会主催）
11月11日	諏訪市	信州自然エネルギーマルシェ・足湯出展（自然エネ信州ネット主催）
12月23日	上田市	長野大学里山再生ゼミ活動に参加（山田地区松茸山/竹林整備）
30年2月3日 ～2回/月程度	〃	長野大学里山再生ゼミ活動に参加（山田地区松茸山/竹林整備） （赤松林保全・松喰虫防除下見、樹幹注入、耐性松植樹、サデさらい、竹林再生・藪を伐採、サデの施肥、筍生産等、自治会と協働作業）

#### <30年度事業計画>

いつ	場所	内容、参加者等
30年度	上田市ほか	◎バイオマスロケットボイラー足湯 蓼科ビーナスマラソン（6/17.18）他、木質バイオマスエネルギー事業に理解頂けるイベントを選び出展します。 ◎木質バイオマスボイラー自動運転の技術開発により実用拡散の活動続行します（県一村一エネPJ登録済、市助成制度に採択済） ◎長野大学森本ゼミの里山再生事業；マツタケ山（赤松林）保全及び竹林整備活動に協働します。

省エネ部会 活動報告

項目	内 容
部会の名称	省エネ部会
代表者	宇野 親治
連絡先 住所 TEL 等	384-0802 小諸市乙468-8 Tel 0267-23-2893 携帯 080-5144-2893 Fax 0267-23-2893
メール	uno2893oyaji@ctknet.ne.jp
部会の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上小地域から、家庭・事業所から排出されるCO2を削減するために、省エネの実践者・専門家の育成と省エネの啓発、診断の出前講座を行うことにより、エネルギーの地消地産を推進する。 「上田市わがまち魅力アップ応援事業」として補助金対象を5年間受けてきました。</li> <li>・地域貢献と自己実現したい人による、事業者向けに必要な時、必要なだけ、エネ改善支援のできる新しいサービスを開始する。</li> </ul>

<29年度事業報告>

29年度の実績	活動内容
4月15日(金)	新町自治会省エネ出前講座 新町公民館 7人
7月23日(日)より4回	「家庭の省エネエキスパート検定」受験対策講座 各 8人
8月26日(土)	触れる地球でみる地球温暖化の地球環境 パレオ2F 32人
10月15日(土)	上田環境フェア 創造館 21人
11月3日(金)	東御市くらしを見直そう展 東御市中央公民館 38人
11月11日(土)	真田消費生活展で省エネ出前講座 真田中央公民館 35人
11月23日(土)	丸子消費生活展で省エネ出前講座 丸子文化センター 35人
12月2日(土)	環境をよくしたい人大集合 塩田公民館 48人
12月14日(水)	企業への省エネ出前講座 ㈱エスケー精工 6人
2月24.26日	第34回文化創造祭 上田市文化センター 30人
2月27日(火)	立科町環境啓発講習会 立科町老人福祉センター 56人

<30年度事業計画>

30年度の戦略	活動内容
家庭及事業所向け 節電・節約支援	① 出前講座の具体的日程はまだ決まっていなが、自治会5件、小規模企業3件の予定をしております
情報交流会の企画	② 省エネとごみの削減を二本柱で講演会を開催する
省エネ専門家育成	③ 「家庭の省エネエキスパート検定」受験講座 昨年同様上田情報ライブラリー主催で4回開催
あたらしいサービス 支援業務の開始	④ 「一般社団法人ブレイクスルー・アシスト」を立ち上げ、地域貢献と自己実現のため新しくスタートする予定です EA21 コンサル講習会2回の開催

ごみ削減部会 活動報告

項目	内 容
部会の名称	ごみ削減部会 →ごみ資源化部会
代表者	竹花 伍男
連絡先 住所 TEL 棟	〒386-0403 上田市腰越4-3 T 0268. 42. 2274
メール	yokusya@ued.janis.or.jp
部会の特徴 ごみは削減する必要はなく資源として活用することです。	従来の可燃ごみは、生ごみと可燃ごみを混合収集している。 この混合収集ごみを「生ごみ」と「可燃ごみ」に分別収集することです。 分別生ごみは簡単乾燥することで家畜の飼料や軽量の堆肥になります。 分別可燃ごみは、バイオマス燃料として3000~4000K C 1の熱量があり発電燃料として活用できる。

<29 年度事業報告>

実施月	イベント内容
通年	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生ごみ乾燥・飼料化方法の普及活動</li> <li>2. 可燃ごみをバイオマス燃料とする資源化方策の普及活動</li> <li>3. 行政機関へごみ資源化方策資料作成提出</li> <li>4. 循環型施設建設地募集要領の提案</li> <li>5. 消費者展へ生ごみ乾燥機の紹介（真田、東御、丸子）</li> </ol>

<30 年度事業計画>

実施月	イベント内容
通年	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生ごみ乾燥・飼料化方法の普及活動</li> <li>2. 可燃ごみを燃料とする資源化方策の普及活動</li> <li>3. 消費者展へ生ごみ乾燥機の紹介（真田、東御、丸子）</li> </ol>
9月8日	1.情報交流会の企画としてごみ資源化方策の紹介

太陽光部会 活動報告

項目	内 容
部会の名称	自然エネルギー上小ネット太陽光部会
代表者	栗田 力
連絡先 住所 TEL 棟	〒386-0001 上田市上田 3176-6 TEL/FAX 0268-55-8155 MP090-9870-8049
メール	riki@taiyoriki.com
部会の特徴	FITの実施により、太陽光発電の設置は短期間に著しく伸長を見た。しかしながらその売電価格の低下とともに普及も頭打ちになってしまっている。自然エネルギーの中で、太陽光発電の伸びが他のそれに比べて偏っているとの指摘から、太陽光発電のみならず自然エネルギー全体が頭打ちになってきてしまっている感は否めない。我々部会は、蓄電池を最大限利用した独立型太陽光発電機器の開発、普及に特化して行く。折しも次世代の自動車としてEVが全世界でその開発が注目されている。EVへの電源供給が、原発や化石燃料に頼っている本末転倒。小規模分散型の太陽光発電施設の普及がEV開発と連動する事に着目して行きたい。

<29年度事業報告>

実施月	イベント内容
平成29年5月	上田市 海禅寺 聖天祭まんだらマーケット イベント出展
8月	白馬村 FIS 白馬サマージャンプ大会 イベント出展
10月	安曇野市 安曇野環境フェア イベント出展
10月	上田市 上田地域産業展 イベント出展

<30年度事業計画>

実施月	イベント内容
平成30年5月	上田市 海禅寺 聖天祭まんだらマーケット イベント出展
8月	白馬村 白馬スポーツ・自然振興協会主催 障がい児サマーキャンプ電源協賛・独立型機器出展
8月	白馬村 FIS 白馬サマージャンプ大会 イベント出展
9月	白馬村 車椅子ソフトボール大会 電源協賛・独立型機器出展
10月	安曇野市 安曇野環境フェア イベント出展
10月	上田市 上田地域産業展 イベント出展
	真空管式ヒートパイプを利用した太陽熱温水器も独立型発電機器と合わせてPR

---

■自然エネルギー上小ネット会員の方へ、情報発信に参加してください。

1】上小ネット 公式フェイスブック 担当 栗田 riki@taiyoriki.com

<https://www.facebook.com/ZiRanenerugiShangXiaonetto>

「いいね」で盛り上げてください。

2】上小ネットホームページ 担当 末広 ssyslab@gmail.com

<http://syslab.sakura.ne.jp/ene.htm>

各自の情報発信に活用してください。

「お知らせ」 会員のイベントや講演活動等を掲載します。

「上小ネット会員の紹介」 ホームページ、ブログの紹介（リンク）をします。

「お役立ち情報」 情報を共有した方がよいものを掲載します。

会員及び会員以外の方も投稿、リンクができます。

「Twitter からHPへ投稿」 #uedasizen とハッシュタグを付け、投稿してください。自動的にホームページに掲載されます。

3】関連リンク

自然エネルギー信州ネット <http://www.shin-ene.net/>

---